

# 歐米に於ける學校給食の現状（承前）

榮養研究所技師 原 徹 一

## 七、北米合衆國

### イ、概 説

アメリカの學校給食は一八九八年に開始された  
フィラデルフィアの仙辨當に初まる。しかし教

育者や公衆衛生當局が此の辨當の效果に留意する  
に至るまでには十年間もかゝつた。一九〇四年と  
一九〇五年にはハンター及びスパージョー兩氏  
(Hunter and spargo)は小學生の中には榮養不良  
者が極めて多數であると云ふ事について世人の注  
意喚起に力めた。そして此の惡魔と戦ふにはどう  
しても學校給食によらなければならぬ事を指摘し

た。又ウイリアム、マックスウエル博士 (Dr. W. H. Maxwell) は永年ニューヨーク市で學校  
管理官をして居つた自個の經驗から早くから學校  
給食の主唱者であつてしばしば之が採用を教育局  
に進言した。

しかし彼のこの願は一九〇八年ニューヨーク學  
校畫食委員會によつて、ニューヨークの小學校で  
學校給食が實行されるに至つて、初めて世人の注  
意を惹いたに過ぎなかつた。

アメリカは最初無償にて學校給食すると云ふ事  
は却つて生徒教育上に惡影響を招來こそすれ、榮  
養上にも或は其の他にも何等の價值がない、と云

ふ説が盛んであつた爲、夫れに禍されて無償給與と云ふ事などは全然考へられなかつた。わずかに自活自持出来るか、或は一部の補助によつて自活出来る程度の學校給食法の實行が當局者のために實行し易しと考へられたに過ぎなかつた。即ち昔から言はれて居る此の一仙辨當法により子供等が今まで無駄な物を買つてゐた金を冗費せしめずス、コブ、ココアその他體の榮養になるものを買はせうとしたのである。即ち救済の目的でも慈善の目的でもない。無駄使ひを好轉し夫れの利用を心掛けたと云ふのに過ぎない。

米國に於ては精確なる記録がなかつたため學校給食に關し其の發達の狀況を知る事が困難である。一九一八年紐育市勢調査會が發表せる報告によつて給食事業の發達史が多少明かになつた。紐育市勢調査會は同市の調査をする機會に米國內に於ける人口五萬以上の百三十一都市の學校給食事

業狀態を照會調査した。

其の百三十一市の内八十六市は回答を與へた。それによつて此の事業の大體の發達がわかつた。其の主なる都市の給食數を表に示して見る。

人口三十萬以上の都市につきての調査

紐育市 (マンハッタン)	一九二一九五	尋常小學校	九四校
同 (ブルックリン)	一九三一九五	尋常小學校	四一六校
シカゴ市	一九二一九六	尋常小學校	二〇二八校
フィラデルフィヤ	一九三一九七	尋常小學校	〇一六校
セントルイス	一九三一九六	尋常小學校	一一五校
ボストン	一九二一九七	中等學校	一八一八校
ピッツバーグ	一九四一九七	中等學校	三一七校
ロスアンゼルス	一九四一九七	尋常小學校	七一〇校
サンフランシスコ	一九三一九六	中等學校	三一六校
ニューオルレヤン	一九二一九六	尋常小學校	二二〇校
ミシネアポリス	一九二一九六	尋常小學校	三一三校
		中等學校	二一六校

右表に示す様に人口三十萬以上の都市に於ては中學校の給食の方が少ないが回答せる八十六市に

就きて見るに中等學校給食は六十六市即ち七六%尋常小學は二十二市即ち二十六%である處から見ると、給食は中等學校の方が多い状態にある。中等學校に於て給食の多い理由は精確にわからないが中等學校は尋常小學校に比して授業の時間の多い事、學校が少ない爲に遠隔の土地より通學するもの多く且晝食時間が短かく、到底晝飯喫食に歸宅出來ざる事等が主なる理由となつて居る。之に反して尋常科の方は晝食時間も長く又通學距離が極めて短い爲に兒童は各自歸宅する事が便利であるのでどうしても給食が自然と少くなる。處が實際社會事業の見地よりせば給食は中等學校より尋常小學に其の必要を認める。即ち此の時代の兒童の食物の適否は其精神並に肉體の發育に非常なる關係があるのみならず、食物に對する嗜好は此の時代に慣習されるものであるから、食物に對し榮養學上より適當に指導する事が必要である。處が

大部分の都市は尋常小學に重きを置かず中等學校にのみ重きを置いて居ると云ふ事は、學校給食を兒童又は保護者の便宜の爲に取扱つて居る事を示し、心身の發育に學校給食が及ぼす影響の大なる事に就きて何等想到して居ない事を示すものでまことに遺憾である。其の事項につき特に追加回答せる七十二市の内單に五市のみが尋常小學校の榮養不良兒童には合理的適食が必要である事を記載して居るに過ぎないと云ふ状態である。

#### ロ、都市に於ける學校給食の状態

##### A、紐育市

1 歴史 マンハッタン及びブルックリンに於ては一九二〇年迄は固定的に計畫された學校給食はなく只一時的の組合又は晝食協會と云ふものゝ手で隨時隨所に行はれたに過ぎなかつた。處が教育局は榮養不良兒の救済の必要を認め、其の施設として學校給食を最も適當なるものとなし、マン

ハツタン及びブロンクスに於ては一九二〇年度より他は翌年より順次其の實行をなすべしと聲明し責任を明かにした。それで教育局は早速學校給食に必要な調理所並に食堂に器具を完備し一九二〇年一月よりマンハツタン及びブロンクス同年九月よりブルックリンの給食を開始した之れ迄紐育市の學校給食は既に十二年の經歷をもつて居つたのであるが、今迄は固定的のものでなかつた。茲に初めて確固たる基礎が出来たのである。試みに此の時までの給食状態を數字的に表示すると次の通りである。

マンハツタン及ブロンクス

給食學校數	給食數
一九二二—一三	一七
一九二二—二三五	二二二、二三五
一九二一—一四	一七
一九二一—三七五	四三一、三七五
一九二四—一五	一九
一九二四—九八三	四六七、九八三
一九二五—一六	四九
	八〇〇、〇〇〇

一九一六—一七	三四	八二五、〇〇〇
一九一七—一八	三五	八〇〇、〇〇〇
一九一八—一九	二六	五九五、〇〇〇
一九一九—二〇	一四	三〇〇、〇〇〇

ブルックリン及クイーンズ

一九二二—一三	二
一九二三—一四	八
一九二四—一五	一三
一九二五—一六	二〇
一九二六—一七	二二
一九二七—一八	一八
一九二八—一九	一八
一九二九—二〇	一六

元來學校給食と云ふ事は兒童の肉體的發育に貢獻する處大なるものがある爲極めて必要なるのみならず、又社會的に兒童養護と云ふ點から見ても極めて肝要なる事である。従つて兒童教養の任に當る當局が責任を解したならば必ず行はねばなら

に緊要問額である。

2 給食方法 マンハッタン及ブロンクスに於ては室内遊戲室に於て食事せしめる。然し之れは一時の間に合せてである。食事時間の一分前に生徒監がテーブルやベンチを用意する。兒童は一列に列び室の入口で盆とスポンを貰ひ室内に進む。進む順路に食卓を置き其の上には各種の食事が用意されて居る。そこで兒童は彼れが好む處の品を探し求めて之れを盆に盛り更に進んでテーブルの端に立つて居る勘定方に金を支拂ふ。それから各自に食卓につき之れを食するのである。丁度アメリカの全都市に見るキャフェテリア式である。

3 食物の榮養價 兒童の好める調理を選択する事になつて居るから各調理を榮養上から見て適當なものとせねばならぬ。此處が骨の折れる處である。

それで最も榮養價の高い調理をなるべく選ばせ

る様に力めて居る、榮養手は最も榮養價高きものを最も安價に作ると云ふ處に其の技能が認められるわけである。又食物に對する人種的又は宗教的嗜好差異の外に又各自の食品に對する迷信偏見なども大に參考にせねばならぬ。それ故アイルランド人、ユダヤ人、イタリー人の多い處などでは特に此の點に注意する。ユダヤ人學校に於ては食品に對しユダヤ教又は彼等の因襲を無視せずして給せられ、イタリー人學校に於ても同様に人種的嗜好偏倚を認容して居る。又ヘブライ人の部落ではユダヤ又はイタリー人と反對な因襲を持つて居る。それ等を參照して教育局に於て適當と認めたる献立を作成する其の一例を示すと次の通りである。

月曜日 コ、ア、パタ付マキバン、玉蜀黍シチュー、梅シチュー。  
火曜日 碗豆スープ、ビーナツツ及コツテージチーズ、サンドウィッチ、レモンソーシ、果實とタピオカ。  
水曜日 野菜スープ、豆炒り、チヨコレートバナ入りココ

木曜日

豆入トマトスープ、バター付マキパン、クリーム入  
タピオカ、ライスブデング。

金曜日

コ、ア、鮭サンドウィッチ、果實、オートロール  
菓子。

土曜日

なし

右献立の内兒童の好むものを自由に選擇せしめる、以上の調理は一品三仙で賣られる。此の外兒童はパン一片二仙、ミルク一杯三仙、クラツカー一仙、キャンデー一仙などを勝手に買つてもよい事になつて居る。更に十仙出すと三皿の調理の外に飲み物やクラツカー、キャンデーなどを揃へた別誂への定食もある。

ブルツクリン學校では日々、スープ、ベーク又はスチューした調理、デザート（果實又はブツチング）などを與へる。此外クラツカー、キャンデーが一仙でも二仙でも賣られて居る。

一九二四年の調理の一例を示すと

三仙均一。スープ。―黄スプリットビー、グリーンスプリットビー、大麥及クリーム、大麥及野菜、白ビーン、クリーム

リマ、リマ及米、レンチル米及トマト、マカロニ及トマト。

三仙均一。野菜。―ベークしたビーン、ベークしたリマ及米

ベークマカロニ及トマト、ニンジン及グリーンビー。

二仙均一。デザート。―ライスブデング、チョコレートブデ

ング、コンスターチブデング、タピオカブデング、ブドール  
入ブデング。

二仙均一。果實。―梅、桃、杏、アップルソース。

4 食品の調理 食品調理には三方法が用ひられる。單獨調理所法は單獨な學校にのみ調理給食するものである。團體調理所法 一校に調理所を有しその學校の給食のみならず其處で調理したものを附近の數校に給食する。中央調理所法は調理所を學校に附屬せしめず中央部で調理所を有し其處で調理された食品を多數の學校に送り給食する。ブルツクリンでは只第一法の單獨調理所法のみが用ひられて居る。

第二の團體調理所法は中央調理所法では調理物の運送と云ふ事が必要となつて来る。最初紐育に團體調理所が出来た時には手押車で料理物を運ん







不 足 二七、三四 給料及賃金 二八、九六五

運 搬 費 七、二三

雑 費 八四八

合 計 六三、〇二八

給食代徴収金額では食品原料代を支拂ふて餘る。然し他の費用が多いので徴金のみにては全費用の半額に達するに過ぎない。

ブルックリンの例（一九一九—一九二〇）

收 入 支 出

給食代 三五、五〇五・〇九 給料及賃金 五、八三九・七五

食 品 一八、〇三・七六

雑 費 二四六・七七

計 三三、二八・三六

差引利益 一、三六・二

マンハッタンに於ては費用に不足を生ずるに反しブルックリンに於ては却つて利益を生じて居る。之は勞働賃金が安いと云ふ事が主なるものな

るが其の他支配人の經營が上手であると云ふ事も大きな理由となつて居る。こゝでは食堂の設備が完備して居るために食事の調理、配膳、代金の徴集などが一人に出来る様になつて居る爲である。

此の費用軽減は實に文化的設備の賜物ある。マンハッタンでは空地が少ない爲に常設の食堂を設立して置く事が出来ないで、止むを得ず遊戯室を一時的に食堂に代用するため、テーブルの取扱ひなどに特に勞働を増し、而も其の勞働は到底一人で出来ない事であるから、少くとも一校に二人の勞働者を要する事となる。従つて勞働が不經濟となる。そののみならずマンハッタンの勞働賃金は家事勞働と同様の金額であるに、ブルックリンに於ては其の時の一般賃金と同一であるが爲に非常に安くなる。

こんな理由からしてブルックリンに於てはマンハッタンの賃金に對して四〇%も減少する事が出

来る。又經營上に於てもブルックリンは最初より自持する事が出来る様に計劃したものであるから従つてマンハッタンと多少趣きを異にし、食品の代價も多少高價になつて居る。マンハッタンも之れから自持的經營にせんとすれば止むを得ず食事代金を値上げせねばならぬ事となる。然しこれは教育局の「給食は教育的である」と云ふ方針に反する事であるので兒童よりの徴金はせめて食品材料代を充せばそれで足る、事業費は教育局が負擔すべきものであると云ふ意見である。

5 貧民兒童給食 貧民兒童には無償にて給食する。貧乏で自分の兒童のために適食を買ひ與へる事の出来ない親たちの爲に、給食協會は世の慈善行爲に訴へて寄附を募集する。無償給食せしめる兒童は各給食所で大抵百人以上ある。協會は之等兒童の親達の生活狀態を精細に調査せる後到底食事代を支拂ひ得ざるものと判斷決定すれば其の

兒童の各々に一日當り五仙の食事券を與へる。この五仙券があれば一食三仙の食事と二仙のデザートが得られる譯である、ブルックリンに於てもマンハッタン同様慈善局 (Bureau of Charity) 又は他の同種團體が同様に無償給食をなさしめる。

6 給食の教育的効果 給食の教育的効果を大ならしめる目的、即ち兒童の心身の發育を助長せしめる他に兒童に家庭科學を教育する目的で特に調理學級 (Cooking Class) なるものを設ける。この學級では家庭科學教師の指導で献立を作成してこれによつて調理の實際を習練する。出來上つた調理物は給食の目的で給食協會の手で配達分配する調理に必要な器具材料は教育局の用度並購買掛より供給される。實習せる調理物は時折其の兒童の母を招待して試食せしめ、其の際教師より其の一品一品につき榮養學的に講義して聞かせる。そして家庭に於ても斯様な食品を斯様な方法で調理せ

よと勸説する調理級を設定せる學校に於ては實習調理物を一般に販賣する處もある。この調理は個人に對する一品料理と云ふのでなくして家族的な料理であつて、女子兒童をして家庭に於ける調理に興味を感じしめるやうにするのが其の目的である。此の調理献立は其の日の榮養學の教材となるもので教師はこの調理につき一々榮養學的に講義して聞かせる。此の學校給食又は調理級は教育局副局長の主監する處であつて、同局長の意見を聞くに「學校給食は絶對に教育的であらねばならぬ。然らざれば教育上の効果を缺く。給食事業が發達すればする程必ずや此の効果の大なる事は一般人の認識する處となるだらう」と。

7 中等學校給食 中等學校は尋常科に比して學校給食の實行が容易で既に八五%までは實行して居る。此の給食の實施は教育局と關係無く學校庶務課が直營せる場合と學校當局が特に選定せる

請負人にやらせる場合とある。請負人に經營せしめる場合も學校に於ける調理所及び諸般の設備を無償にて貸與する。斯様に經濟上の注意を怠つて居ないのに拘らず學生に必要な榮養量並に學生に請求する食品の價などに就きては一切注意されて居ないのが不都合であつた。それ故自然之れに對して不詳が加はり爲に此の請負式を學校直營に改めなければならなくなつた。其の結果以前より良質の食品を安價に供給する事が出来るのみならず其の上尙多少の剩餘を見る事が出来る様になつた。此の組織の改善による利益は實に莫大なるものである。即ち商人の暴利を除き食品の質を改良し生徒をして保健能率を高からしめる事が出来たのである。我が日本の中學校以上の寄宿舎などに於ては主として此の請負制度によつて居るのであるから、恐らく同様の弊害を伴ふものと見て差支へなかるべく、洵に生徒の保健並に經濟の見地か

ら遺憾とする處である。

紐育市に於ける中等學校の給食狀態を數字的に表示すると

給食を受ける生徒數	マンハッタン	ブロンクス	ブルックリン	クイーンズ	リッチモンド
學校直營	三六六三	二四九七	—	二二七九	三三五
請負式	一九六五	一〇三六	七四三	—	三六六
給食せざるもの	九四八	一五七一	七三	三六二	三〇三
計	五五七六	二四三七	八四三	二四四〇	六七五

即ち全生徒の一四%は給食を受けて居ないのである。然し紐育市内のみに就いて言へばマンハッタが六%ブロンクスが約九%である。

8 中等學校給食品の性質並に給食の經濟狀態直營である處は請負式の處に比して著しく良質の食品を食給して居る。

供給して居る食品を列舉して見る。

スープ。—野菜スープ、トマト、ビーン、ビー肉。—牛肉、ハム、コロツケ

魚。—牡蠣、鱈、ハリバット

溫きもの。—ビーン、マカロニ、米、ビー、馬鈴薯  
モロコシ、トマト

サンドウィッチ。—ハム、レッタース、ローストビーフ、ハンブルガー

サラダ。—果實、馬鈴薯、鮪、蝦  
ブディング。—ライス、チヨコレイト、コンスター

チ、パン、カスタード、ブリューン、バナナ  
パイ。—チヨコレイト、アップル、桃

ソース。アップル、杏  
アイスクリーム。

調理果實。—焼林檎  
菓子。—クッキー、パンズ、ゼリート、キャンデー、

ジャム  
果實。—バナナ、オレンジ、林檎

値段は學校によつて相違し、年によつて異なる。  
スープは五—二〇仙、肉は一五仙以上、デザート

は五——〇仙である。

經濟狀態 中等學校の給食は利益があるので請負に權利金がついて居る程である。學校直營の所でさへも不足を生じた處は一枚しかない狀態である代表的に十校を選んで其の收支決算を示して見ると

中等學校	收 入	支 出	剩餘金
Bushwick	五二二・六	一五五・六 (一) 四三・〇	三六七・六
實業學校	八六・六	八四・五・三	一九・一・三
商業學校	一五八・六	一八六・三	二七・七
De with Clinton	三三〇・三	三三三・七	三・四
Erasmus Hall	二〇〇・三	二六二・九七	六二・六
女 學 校	二四三・三	三三〇・九〇	八七・六
Julia Richman	一三〇・一	一四六・九	一六・八
工 手 學 校	一三三・二	二八四・三	一五〇・一
Richmond Hill	五二〇・五	五〇八・六	一一一・九
Bay Ridge	三五六・〇	二五七・三	一〇八・七

9 中等學校に於ける教育上の効果 小學校と同じく教育的でなければならぬ。中等學校に於ては小學校より更に進んで食品の養價に就ての智識

のみならず經濟的智識も與へなければならぬ。此の點に關してジュリヤ、リッチマン、ハイスクリ (Julia Richman High School) が最も良い成績を示して居る。即ち最初に献立を作製すると其の調理に關し日々ブルタンを生徒に與へる。此のブルタンは平易なる文章で榮養と食品に關する科學が書いてある。他の中等學校に於ても家事科學の智識を與へる様に力めて居る。調理は家事科生徒がする場合が多い。

### 寶玉集より

毎日小鳥背黄青いんこうのはこべを摘むのを續けて二、三日同じ男兒にたのんだら  
「先生此鳥ひよつこなしたら、おれにくんつえよ」  
「先生おれにもな」  
「おれ毎日草とつてくれるんだもの」